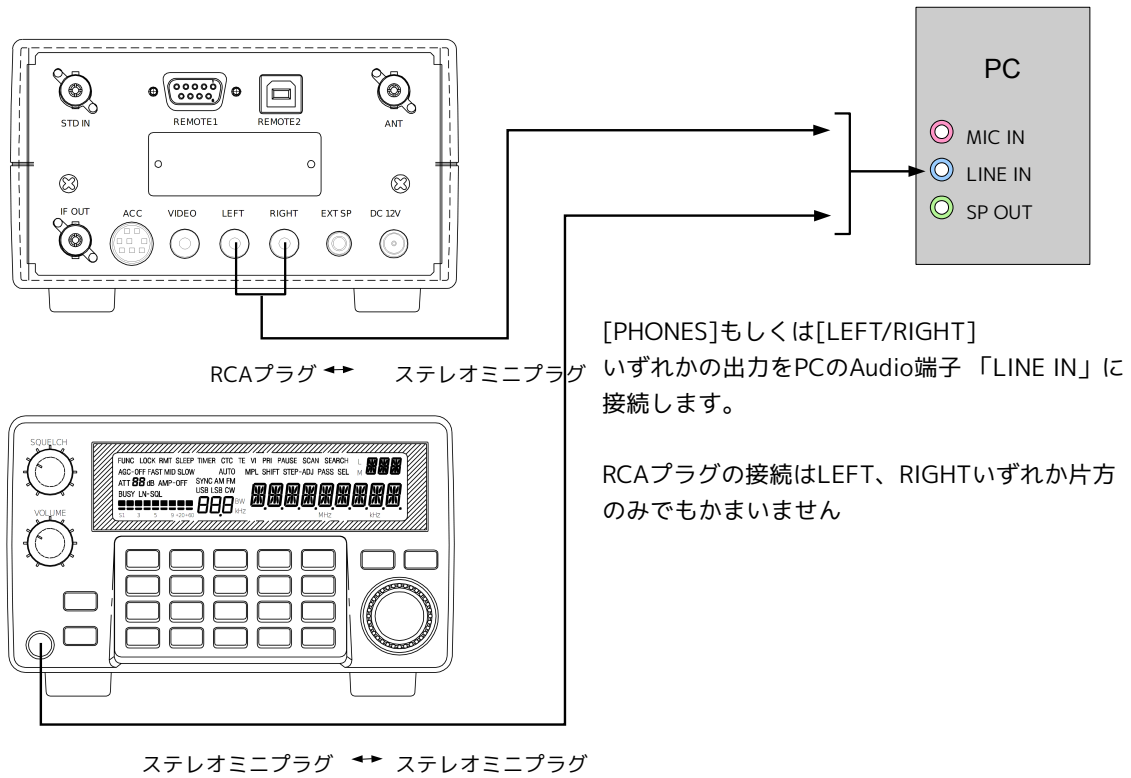


WR3600でDRM放送を受信

【1】. PCとWR3600の接続



【2】. WR3600の設定

- ・ 「復調MODE」 = CW
- ・ 「IF BW」 = 15kHz または 30kHz
- ・ 「AF LPF」 = 20kHz
- ・ 「CW PITCH」 = 12kHz

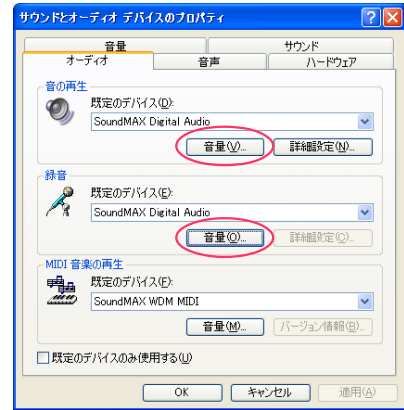
IF BW=15kHzを選択した場合は、デフォルトで「AF LPF」 = 3kHzに設定されます。
DRM受信の場合は「AF」設定メニューにて「LPF = 20kHz」に設定を変更してください。

IF BW=30kHzを選択した場合は、デフォルトで「AF LPF」 = 20kHz に設定されています。

【3】. PCの設定 (Windows XP の場合)

下記は復調ソフトに「dream」を使用した場合の説明になります

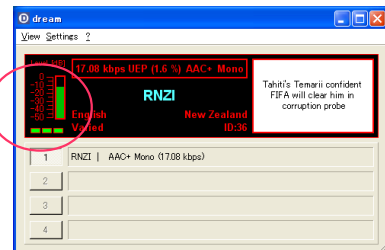
1. PCオーディオの入出力設定を行ないます
「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」を開きます
2. PCオーディオの入力設定を行ないます
「オーディオ」タブを選択し、「録音」→「音量」を選択します
「録音コントロール」ウィンドウが現れますので「ライン入力」にチェックをいれます
また音量を目盛り1～2くらいに設定します
3. 続いてPCオーディオの出力設定を行ないます
「オーディオ」タブの、「音の再生」→「音量」を選択します
「ボリュームコントロール」ウィンドウが現れます
「ライン入力」の「ミュート」にチェックをいれます
少しでもノイズを減らすため「マイク入力」の「ミュート」にもチェックをいれます
ライン入力の「ミュート」にチェックをいれていないと、35GRから直接出力される信号
(DRM復調前の信号、ノイズのような音がします)もPCのスピーカから聞こえてしまいます。



【4】. dreamの起動～復調

dreamを起動し、正常に受信すると右上のようになります

ステーション表示の左側バーグラフが入力レベルになります。
赤表示(オーバーレベル)が出るようでしたら、35GRからPCへの入力レベルが高すぎるので適当なレベルになるように調整します
【3】-2項

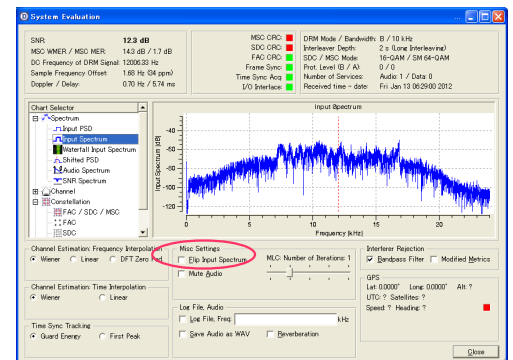


dream設定上の注意

「View」→「Evaluation Dialog」を選択すると右下の窓が現れます

ここで35GRで使用する場合は
[Misc Setting]内 [Flip Input Spectrum]項目のチェックは入れないようにしてください。

その他 dreamの設定詳細は、web上の情報等をご参照ください。



【5】. DRM放送以外の復調

「Setting」より、設定変更することで、dreamにてAM、SSB、CW、Narrow FMの信号を復調して聞くこともできます。

